



郷土を俳句のまちに “大淀三千風の句碑を建立”

射和地区まちづくり協議会では、平成29年9月7日(木)射和町内の大淀三千風ゆかりの地(5か所)に句碑を建立し、10月14日(土)に、射和公民館(歩こう会)と共催して、句碑めぐりを実施しました。参加者40数名が、建立地で説明を受け、歴史を振り返るなど、皆が楽しく散策しました。

10月29日(日)には、射和小学校文化祭にて当協議会主催の児童俳句展(三年生以上)を開催し、児童・保護者・一般の方々が、多数来場され盛会でした。11月29日、俳句の会「初桜句会」講師の丘朋女先生に審査をしていただいた入賞作品を全校集会時に於いて、当

協議会三井会長より表彰をさせていただきました。今後、散策コースの設定、パンフレット等を作成するなど、“郷土を俳句のまちに”をテーマに、元気なまちづくり、地域の活性化に繋がっていきたくと思っています。皆さんの応援をよろしくお願いします。



児童俳句展 入賞者表彰式



三千風句碑めぐり(延命寺境内)



射和小学校文化祭での児童俳句展



第10号

2018年3月1日

(後期号)

発行

射和地区まちづくり協議会
(松阪市射和地区)
(市民センター内)
TEL 0598-29-2002

“もしものときにそなえて”

第3回「地域総合防災訓練」を実施!!



濃煙体験

平成30年1月20日(土)射和小学校グラウンド・体育館に於いて竹上松阪市長を迎え、同小学校児童、射和地区の住民約180名が集まり、各地域にて災害時における協力体制が、スムーズに図れるよう防災訓練を行いました。(消火訓練・パ

ケツリレー・起震車による地震体験・濃煙体験・防災講話等)また2月23日(金)には、射和地区市民センターに於いて、午後7時から災害時の避難所運営訓練(HUG)を実施しました。



起震車



要援護者誘導



小雨降る平成29年10月15日(日)JA射和支店駐車場をお借りして午前9時から正午まで、射和地区フリーマーケットを開催。初めての試みでしたが13の出店数があり、柑橘類・衣類・草刈機・手作り品等が出品されました。地域の方々が来場していただけたのかどうか非常に心配しましたが、時間が経過するにつれ人数も多くなり、完売となるブースもあり、盛況の中で終了しました。当初の不安も一掃され、関係者一同ホッとした次第です。今回の結果を見て、きつと次回に繋がるものと確信しています。

フリーマーケット開催

小前降る平成29年10月15日(日)JA射和支店駐車場をお借りして午前9時から正午まで、射和地区フリーマーケットを開催。初めての試みでしたが13の出店数があり、柑橘類・衣類・草刈機・手作り品等が出品されました。地域の方々が来場していただけたのかどうか非常に心配しましたが、時間が経過するにつれ人数も多くなり、完売となるブースもあり、盛況の中で終了しました。当初の不安も一掃され、関係者一同ホッとした次第です。今回の結果を見て、きつと次回に繋がるものと確信しています。



いた、好評を日曜の半日を楽しましました。

平成29年11月5日(日)午前9時から射和小学校グラウンドにて、10数名の参加者を得、樹木医の末良学氏を講師に「樹木観察会」を開催しました。
小学校のグラウンド内に聳え立つメタセコイヤの木の高さは何メートルかなア、どうしたら高さを測ることが出来るのかなア等々、説明を受けながら、段ボール・糸・竹等を使い、木の高さの測り方(概算)を、また、グラウンド内の樹木にはどのような虫等がいるのか、虫眼鏡を使いながら説明をしてもらいました。実技を伴いながらの研修のため、参加者からもいい経験をさせていただきました。

樹木研修会

第13回「松阪シティマラソン」のスタート近づく!! 平成30年3月11日(日)雨天決行

昨年と同様のコースで射和地区内を走り抜けていきます。
皆さん、奮って応援しましょう!

【コース】松阪市総合運動公園スタート(ゴール)⇨県道豊原御麻生園線(安楽町⇨山添町⇨中万町⇨射和町⇨阿波曾町⇨庄町射和幼稚園前折り返し)

児童俳句一覽



射和小学校児童(3年生以上 116名)が素晴らしい俳句を応募してくれました。初桜句会講師 丘朋女先生に審査をお願いし、先生から「射和小学校の児童の皆さんが作られた俳句は、とてもお上手です」との評価を頂きました。参加者全員の句を掲載させていただきますので、ご覧下さい。

(俳句上段)
 ☆印特選 ○印準特選 ○印入選

〈三年生〉

- 夏にはね やりたいことが たくさんだ
 ふうりんは おちつく音で いいきもち
 ☆水の中 スイススイすすむ げんごろう
 夕立後 きれいなにじが 出ていたよ
 ◎すいかわり みんなの声で まっふたつ
 たねをまき 大きくなった ひまわりだ
 花火はね どんとひかる おほしさま
 なつやすみ すいかおいしい 食べものだ
 ○よるの空 きれいな花火 大きい音
 夏の夜 みんながとるぞ カブトムシ
 よるホテル びかびかひかる きれいだな
 うめぼしは すっぱいあじで たべにくい
 すいかわり しっぱいすると はずかしい
 かにさされ 体がかゆい もういやだ
 スイカがね ぼくはそだてる まけないぞ
 とんぼさん あきのおしらせ ありがとう
 早朝に 風の中なる ふうりんや
 地区まつり きんぎょすくい たのしいな
 ゆうだちで すずしくなるよ いえのなか
 ○せんぷうき 右へ左へ いそがしい
 ○なつのかわ キラキラしてて きれいだな
 こいぬはね なつがながてで あせをかく
 キャンプでは肉ややさいをいっぱいいたべる
 なつやすみ たのしいプールに いきました
- 井川 煌
 石川 聡子
 扇田 翔伍
 奥野 莉朋
 鎌倉 希
 鎌倉 舞飛
 久保 柑奈
 桑原 琉星
 柴田穂乃花
 住谷 愛斗
 高松 凌暉
 橋 清楽
 中出 敦斗
 西川まあ采
 西村 旺
 平山 聡佑
 牧野 月姿
 松岡 大虎
 松岡 優実
 三井 大輔
 山川陽菜乃
 山口 優奈
 山下 漣
 渡邊 伶央

〈四年生〉

- 風がふく 風鈴ゆれて 音が鳴る
 ◎ぼうえんきょう 家族でのぞく 夏の星
 ○キラキラだ みんなのあこがれ 夏の夜
 夏の夜 いっぱい光る ホテルいた
 夏休み プールに行って 水遊び
- 市川 隼大
 市川明香里
 伊藤 あい
 上村 晃樹
 上野日香梨

〈二組〉

- 夏の海 うきわでういて 楽しいな
 ひまわりは ぼくのせをぬき 花がさく
 夏の海 ビーチで遊ぶ 楽しいな
 アブラゼミ 昼ねしてたら おこされた
 ○白くまが こきょうを思う 夏の日に
 秋近し 真夏のひざし 暑すぎる
 ひまわりが すくすく顔を 出している
 ☆おいしいなラムネをのんでリフレッシュ
 シヤボン玉 にじをうつつして 夏空へ
 ひまわりが おひさま向いて セのびする
 暑い中 ミンミン聞こえる セミの声
 ○夏休み 今日出会える おばあさん
 夏休み 海まで行って 楽しもう
 夏やさい トマトとなすは キレイだね
 風りんが とてもいい音 ならしてる
 青い海 キラキラ光る あれはなに
- 日やけて ふるに入ると はだいたい
 水遊び つめたい水が きもちいな
 夏の川 キャンプや遊び 楽しいな
 花のよう 花火が夜空に まいちった
 楽しいよ 打ち上げ花火 危ないよ
 夏祭り 人がいっぱい 空に花
 ピカピカと プロポーズする ホテルさん
 暑い中 ないているのは アブラゼミ
 色々な 色がまざった 花火かな
 アブラゼミ 朝からずっと 鳴っている
 お祭りだ ゆかたすがたが かわいいね
 なつかしい ラムネの味は 特別だ
 ひまわりと どっちが高い 背くらべ
 川へ行く きれいな川だ メダカいる
 ○友達と いっぱいあそんだ 夏休み
 ぼくは立つ 一をせおって 甲子園
 夏休み みんなで花火 楽しいな
 ○カブトムシ つかまえていく ひみつきち
 秋近く 暑い気温は もう終わり
 木のえだに クワガタ一びき 見つけたよ

〈五年生〉

- アサガオが ぐるぐるぐると どこまでも
 流れ星 見つけたとたん きえていく
 空高く ひまわりの花 いちめん
 花火たち 夜空で光り 大きわぎ
 日焼けた 茶色のはだに 変身だ
 宿題と プールと友達 夏休み
 雨上がり ぼんぼりと しくかな
 ☆こちよい 本とそよ風 夏の朝
- 内田 柚菜
 奥井 友喜
 大西 啓太
 鎌倉 悠喜
 小林律保子
 近藤 聖来
 竹林 真陸
 橋 梨里愛
 西村 帆澄
 西村 美咲
 松岡 蒼真
 松岡 夢来
 水谷 新琉
 水野 璃杏
 森 大輝
 山本 光

〈六年生〉

- 夏の海 日光あたり 水ががみ
 ○やっときた 準備万端 キャンプの日
 かき氷 頭がキンキン もうだめだ
 星光る 元気が出るよ 夏の空
 ◎天の川 夜空をてらす 星たちよ
 ○できあがり レモンシロップ かき氷
 ひまわりを 植えてわくわく 弟よ
 甲子園 ミサイルみたいなの ホームラン
 宝石か ウロコがヒカル 小魚の
 合唱だ ジリジリりと セミの声
 夏休み 水のかけあい 気もちよい
 夏休み 花火ときえた あく夜に
 夏祭り クジ引く手にも 汗にぎる
 蚊にさされヒリヒリジンジンもうゲンカイ
- 鳴りひびく 久居の夜に 花火咲く
 見上げれば 打ち上げ花火 さいている
 ○かぶと虫 みつを求めて 大集合
 ◎美しき 火の花見るや ゆかた着て
 金魚すくい 金魚をのがして 泣く子かな
 ○砂浜で スイカを食べて 種とばし
 コンビニの ガラスですすむ イナゴたち
 カブトムシ 真夏の森を 飛び回り
 夏祭り 射的の才能 開花する
 いつまでも 鳴りひびくのは 蝉の声
 見上げれば 夜空に花火 咲きほこる
 タ立と 戦う母は ボルトなみ
 カブトムシ とつたらはしゃぐ 子どもかな
 一日中 アブラゼミ達 にぎやかだ
 風鈴や 縁側見ると 祖父母かな
 タ立や 去った後には 七色橋
 夕立後 空見上げれば 七色や
 夏休み サッカーをして 汗の滝
 くし田川 やさしい光 ホテルかな
 夏の海 まぶしい日ざし かがやいて
 ○花火咲く 暗やみの中 満開に
 休みの日 宿題の山 登山中
 風ふいて 風鈴の音 鳴りひびく
 夏休み 宿題減らず 休み減る
 にじが出て みんなで見上げる 夏の空
 風鈴の 光る音を聞き すぐむ夜
 暗やみを 明るく照らす ホテル達
 ☆金魚すくい 紙破れたり 敗れたり
 虫とりや 田んぼの中に 源五郎
- 中野 泰志
 中村 仁美
 中村 来夢
 鍋谷 蒼士
 西川 寧音
 西野 樂唯
 平山龍之介
 廣田 杏奈
 丸内 十斗
 丸内 七翠
 山崎天夢希
 山本 サラ
 山本 澤奈
 伊藤 諒
 伊藤 彬斗
 大島 琉奈
 小川 笑奈
 小倉 一華
 小澤 正憲
 久保 盛太
 小塩 颯斗
 漆川 陽介
 近藤 萌以
 出口 慈
 天命 心優
 中井 祥真
 中嶋 悠衣
 富岡 佐吏
 中野 結月
 中村 尚毅
 中村 龍毅
 西野 由寧
 西村 夏季
 長谷川実来
 藤原 光汰
 堀内健太郎
 森戸 和泉
 森山 心暖
 山村 来海
 山川 温大
 横井 冬羽
 渡邊 琉惟

児童の皆さん、素晴らしい俳句をありがとうございます!!
 来年度も楽しみにしています!!

編集後記

今年度は10月に国政選挙、また台風21号・22号による被害も発生し、気忙しい年でもありました。協議会の事業においては、今回初めて、松阪市の地域における元気応援事業に応募し、審査員特別賞を受賞。これを機に、地元の人で俳句の大淀三千風ゆかりの地に句碑を建立した後に、歩こう会においての句碑をめぐったり、小学児童(3年生以上)における俳句募集等を実施し、地元地域を俳句のまちに合言葉に推進していきます。毎年少しずつではありますが、地道に進んでいきたいと考えていますので、ご協力の程、お願いいたします。

一 広報紙へのご意見をください

広報紙は、年2~3回程度発行をしていく予定です。皆様方により身近な情報をお届けしていきたいと思っております。紙面の内容等についてのご意見、ご感想をお聞かせください。

